

令和8年度 依存症支援者相談会

依存症（疑い含む）のある方を支援する支援者が業務の中で抱える困りや不安を発表し、支援者同士で知恵を出し合ったり、専門家からコメントを得る等を通して支援者をエンパワメントし、地域における依存症支援を後押しすることを目的に、「依存症支援者相談会」を開催します。

みなさまのご参加をお待ちしております。

日 時 令和8年12月18日（金） 13：30—16：00

場 所 大分県こころとからだの相談支援センター 別館2階 研修室
（大分市玉沢908番地）

対 象 依存症の方（疑い含む）を支援する支援者（医療関係機関職員、福祉機関職員、相談員 等） ＊先着40名程度

内 容 ★2つの事例について検討予定です。10月中旬頃に、センターホームページにて、事例タイトル等をご案内します。

★現在発表者を募集中です。依存の対象は何でも構いません。情報のまとめ方等からお手伝いできますので、相談を希望される方、関心のある方は、ぜひ下記問い合わせ先までご連絡ください。

発表者の声 ＊複数の発表者の感想を合成しています。



普段かわりのない他職種の方とお話しし、新たな視点や捉え方に気づきをもらいました。



多くの意見をもらい、できているところが見えなくなっていたなと思いました。また発表したいです！

助言者 竹下粧子クリニック 院長 竹下 粧子 氏
精神保健福祉士（センター依存症専門相談員） 松前 香里 氏
特定非営利活動法大分 DARC 施設長 藤川 聡 氏

申 込 各機関に受付用 QR コードを記載した案内を送付していますので、ご確認ください。

この事業に参加して得られること

- ✓ 相談に対して、情報を整理し対応計画を立てるスキル
- ✓ 他の支援者が対応する際に用いる視点に触れる
- ✓ 支援者同士のネットワーク